

令和4年度 平塚市市民活動推進補助金

プレゼンテーション

目次

- 申請団体一覧…………… P1
- 入門コース 補助金申請書(3団体)…………… P2～13
- 発展コース 補助金申請書(4団体)…………… P14～29

※組織基盤整備コースの申請はありません。

プレゼンテーションスケジュール

●開催日:令和4年3月12日(土)

●会場:ひらつか市民活動センター

時間	内容
13:00	プレゼンテーション開会
13:05	プレゼンテーション ・申請団体による発表は5分以内、審査委員との質疑は3分以内(質問に関する回答は1分以内程度)とします。 【入門コース】 ①13:05～ ウォッチドッグス ②13:20～ こども食堂 ごはんだよ ③13:35～ NPO 法人湘南平塚きさわ里地里山ラボ 【発展コース】 ①14:00～ ひばり野のなかま達 ②14:15～ NPO 法人しえんのまなび舎 ③14:30～ あいあいトミック ④14:45～ ママぎゅっと
15:00	閉会

申請団体一覧

●入門コース(3団体)

	団体名	申請活動・事業名	申請額	ページ
1	ウオッチドッグス	自分の身は、自分で守る。自主防犯パトロール	9万	P2
2	こども食堂 ごはんだよ	こども食堂 ごはんだよ	10万	P6
3	NPO法人湘南平塚きさわ里地里山ラボ	農業振興事業(農作業学習農園事業)	10万	P10
		合 計	29万	

●発展コース(4団体)

	団体名	申請活動・事業名	申請額	ページ
1	ひばり野のなかま達	ちいき・子ども食堂	22万	P14
2	NPO法人しえんのまなび舎	はっぴー♡サロン	24万	P18
3	あいあいトミック	0歳からの親子コンサートによる 子どもの発達支援事業	50万	P22
4	ママぎゅっと	ママぎゅっと「ひらつかママ子育て白書」	35万	P26
		合 計	131万	

受付番号	入門コース1
受付月日	令和3年12月24日

令和4年度 平塚市市民活動推進補助金事業企画書 **（入門）** 発展コース

1 申請団体概要

① 団体名	(フリガナ) ウォッチドッグス			
	ウォッチドッグス			
② 所在地	平塚市			
③ 代表者名	西尾一輝			
④ 設立年月	2021年	12月	(法人格取得年月 年 月)	
⑤ ホームページ	http://mobile.twitter.com/Watch_dogs2021			
⑥ 設立目的・経緯	<p>【目的】 「自分の身は自分で守る」をテーマに防犯活動を通じて、犯罪抑止につなげ、私たちがより安心して暮らせる地域を作っていくことを目的とする。</p> <p>【経緯】 田村・四之宮・大神は住宅街や細い路地が多く、暗い場所や危険個所が多い。私自身も不審車両を目撃した。また、田村、四之宮、大神の三地域で平塚の窃盗事件発生件数の約14%を占める犯罪多発地域である。防犯活動を通じ、少しでも犯罪件数の削減につながればと思い設立した。</p> <p>主な活動範囲は、会員の在住地区である田村、四之宮、大神地区としている。</p>			
⑦ 活動の概要・実績	<p>過去2年程度の主な活動の内容・対象者・実施時期などを分かりやすく記入してください。</p> <p>① 防犯パトロールの実施。(田村・四之宮・大神)</p> <p>12/15 19時から2名で田村にて30分徒歩で実施。</p> <p>12/19 10時30分から2名で大神にて30分徒歩で実施。</p> <p>電線から紐が垂れ下がっているのを発見。東京電力へ通報。</p> <p>12/20 19時から2名で四之宮にて20分徒歩で実施。</p> <p>② ツイッターの開設。情報発信 (2021年12月開設。)</p> <p>警察署から発信される防犯情報、防犯パトロール実施情報の発信。</p>			
⑧ 過去に受けた助成等の実績	助成等制度名	助成年月	助成金額	助成内容
	なし。			
⑨ 令和4年度に受ける予定の助成等	助成等制度名	助成年月	助成金額	助成内容
	なし。			

⑩ 会員数	個人=.....7人（うち平塚市民.....6人） 団体=.....1団体		
⑪ 活動体制	役職名	氏名	住所
	<p>※⑪活動体制については、個人情報のため非公開としています。</p>		
<p>活動に携わるメンバーを記入してください。 10名以上の場合は、主なメンバーを記入してください。</p>			

2 補助申請の内容

①事業名	自分の身は、自分で守る。自主防犯パトロール
② 申請コース	<p>(以下のどちらかのコースを○で囲んでください。)</p> <p><input checked="" type="radio"/> 入門コース ・ <input type="radio"/> 発展コース</p>
③ 申請額	<p>【申請額は1万円単位、発展コースは事業費に対する助成割合の制限有(1回目90%、2回目80%、3回目70%)】</p> <p>9万円 (入門コースは10万円以内・発展コースは50万円以内)</p>

3 補助申請する活動・事業の内容

① 事業の目的	<p>田村、四之宮、大神地域は、平塚市内でも犯罪発生率が高く、平塚警察署のHPのデータによると窃盗事件の発生件数が本年11月末時点で766件発生しており、三地域で合計108件発生している。三地域の割合としては全体の14%と高く、田村はワースト1位、四之宮はワースト4位である。</p> <p>防犯活動を行うことで、地域住民の皆様の防犯意識向上とパトロールによる犯罪抑止を行い、地域の犯罪発生件数が、年間10件以上(11月までの窃盗事件発生件数の10%)減少を目標とし、地域の皆様や自分たちが「より安心して生活できる」地域を目指していく。</p> <p>茨城県警のデータを見ると、茨城県内で自主防犯組織が徐々に増えており、平成17年から18年では約1.5倍団体が増え、刑事犯罪発生件数は前年対比90%と10%ダウンしている。</p>
<p>「なぜ、この事業を実施したいのか？」</p> <p>「どんな課題を改善したいのか？」</p> <p>「社会や市民のために、どのような公益性があるのか？」</p> <p>などを、社会的背景を含めて具体的に記入してください。</p>	

<p>② 事業の内容</p> <p>①の事業の目的で記入した内容をふまえて、具体的な活動・事業内容を記入してください。</p> <p>事業の先駆性・発展性・公益性・新しいアイデアや工夫などがあれば、分かりやすく記入してください。</p> <p>※ 発展コースを申請する場合は、これまでの活動をどのように充実・発展させていくのかが分かるように記入してください。</p>	<p>1、月1回以上の防犯パトロールを実施。(四之宮、田村、大神) 徒歩、車両による防犯パトロールを実施。特に夜間のパトロールは、田村の自治会防犯部のお話だと直近2年間に行えていないとのことだった。私たちは仕事終わりにパトロールすることが多いため、地域防犯の穴を埋められる存在になれる。徒歩では、パトランも導入し、広範囲をカバーする。車両では、青色回転灯を装着した青パトを導入。夜間の視認率を向上させ犯罪抑止につなげる。また車両によるパトロールは広範囲をカバーする。車両は2台使用し、内1台を青パトとする。車両によるパトロールは週1回以上実施する。(自治会へ挨拶済み。是非やってほしいとお言葉ももらった。)</p> <p>2、SNSによる情報の発信。 自治会の防犯組織部署のSNSが特にないので、ツイッター等のSNSを活用し若年層への情報発信を行う。現在ある当会のツイッターアカウントでは、平塚警察署、神奈川県警から発信される情報のリツイートと防犯パトロール実施状況を発信し、地域住民の皆様へ情報提供を行う。今後は、インスタグラムなども活用し、より情報を若年層へ発信できるように窓口を増やしていく。</p> <p>3、自治会、市と連携を行い危険個所の改善を提案する。 パトロール中に発見した危険個所や街灯がなく暗い場所をカメラで撮影し、各自治会、市へ情報を提供し、改善を提案していく。</p> <p>4、田村、四之宮、大神地域の町内会掲示板等への当会チラシの掲示 当会のチラシを各自治会へ配布し、掲示板に掲示していただき、地域がパトロールの該当地域になっていることを周知し、犯罪抑止や住民の方の防犯意識向上につながる。</p>
<p>③ 事業の計画</p> <p>活動・事業の実施場所、実施方法、実施時期、参加者や受益者等の対象、参加人数などの計画やスケジュールを具体的に記入してください。</p>	<p>1、パトロール(対象地域：四之宮、田村、大神) 徒歩でのパトロールは、1名から月に1回以上実施。(すでに開始済み) 自動車による2名以上でのパトロールを週1回以上実施。今後青パト申請のために必要な実績作りを令和4年1月から開始する。(警察に申請方法確認済み。)</p> <p>2、SNSによる情報発信 警察から出される有益な情報やパトロール実施状況を随時配信。インスタグラムの開設は令和4年4月を予定。</p> <p>3、各自治会や市と連携 パトロールで発見した危険個所や改善箇所等の有益な情報を各自治会や市へ情報提供、改善提案を行う。実施頻度は3か月に1回とし、何もなければ報告はしない。令和4年7月に最初の報告を行う予定。</p> <p>4、当会チラシの掲示 当会チラシにパトロール情報、防犯豆知識を掲載し自治会掲示板や店舗等へ掲載していただく。チラシにはパトロールの実施情報や、防犯情報などを掲載する。作成次第配布する。令和4年5月配布予定。</p>
<p>④ 期待される効果</p> <p>活動・事業実施により、対象(受益者や地域)にどのような効果や成果を期待できるかを具体的に記入してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・田村・四之宮・大神地域住民の防犯意識の向上と、犯罪抑止に貢献し、犯罪件数を減少させ、地域の皆様がより安心して暮らせるようになる。 ・会員には、看護師と警察官もおり代表も普通救命講習Iを修了している。そのため、万が一事故や病傷者を発見した際、迅速に対処できる。 ・パトカーには消火器を積載することで、火災発生を確認した場合、いち早く初期消火にあたることができる。また、代表は地域の自衛消防隊にも在籍していた経験がある。会員2名は茅ヶ崎市のモリタ宮田工業で消火器取り扱い講習を受講しており、使い方も把握している。 平成30年の消防白書では出火原因の14.8%が放火によるものと記載されており、パトロール中に付け火等があれば迅速に対応可能である。
<p>⑤ 協力団体等</p> <p>活動・事業に協力される人、団体を記入してください。</p>	<p>なし。</p>

4 収支予算書（申請事業に限定した予算）

項目		金額	具体的な内容（積算根拠等）		
① 収入	補助金	90,000 円	平塚市市民活動推進補助金		
	会費	3,500 円	7名×500円/年=3,500円		
	寄付金	1,500 円	目標金額1,500円		
		円			
		円			
	収入合計	95,000 円	発展コース：対象経費	円 × % =	円 補助金の申請限度額
② 支出	項目	事業費	うち対象経費	うち補助金	具体的な内容（積算根拠等）
	物品購入費（徒歩用）	75,400 円	75,400 円	75,400 円	帽子2000円×7名 防犯ベスト1,800円×6名 パトラン用防犯ベスト2,000円×2名 協力者用蛍光ベスト4個入りセット2000円×2セット 腕章900円×7名 夏用防犯Tシャツ3,000円×10名 懐中電灯900円×7個 ※すべて見積取得済み
	物品購入費（青パト用）	18,600 円	18,600 円	14,600 円	回転灯7,000円×1個 消火器4,000円×1個 折り畳み式コーン1,000円×2個 ヘルメット1,000円×2個 団体名入り防犯マグネットシート1,800円×2個 ※回転灯、消火器は相見積取得済み。その他も見積取得済み
	広告費	1,000 円	0 円	0 円	チラシ100部（自治会回覧板・掲示板、寄付募集チラシ、店舗等へ配布） 防犯シール（寄付返礼品）
			円	円	円
	支出合計	95,000 円	94,000 円	90,000 円	※備品や器具を購入する場合は、それが事業に必要な理由を記載してください。 また、飲食代など助成の対象とされない経費を支出する場合は、「参加費から支出」など収入項目を記載してください。

※収入の補助金の金額は、補助申請した金額を記載してください。また、支出のうち、補助金から支出する金額を記載してください。
※収入合計と支出合計、また、収入の補助金と支出のうち補助金の合計は同額になるようにしてください。

受付番号	入門コース2
受付月日	令和4年1月24日

2022年度 平塚市市民活動推進補助金事業企画書（入門・発展コース）

1 申請団体概要

① 団体名	(フリガナ) コドモシヨクドウ ゴハンダヨ			
	こども食堂 ごはんだよ			
② 所在地	平塚市			
③ 代表者名	清水 幸子			
④ 設立年月	2022年 1月 (法人格取得年月 年 月)			
⑤ ホームページ	http://			
⑥ 設立目的・経緯 団体設立の社会的背景や目的・経緯を記入してください。	市内の旭地区にこども食堂がなく、必要性を感じていた。 経験や実績のある方々に相談したところ、みなさんニーズはあると考えていた。 立ち上げを目指し、副代表が店長をつとめる飲食店でのこども食堂の開設を決めた。			
⑦ 活動の概要・実績 過去2年程度の主な活動の内容・対象者・実施時期などを分かりやすく記入してください。	2022年夏からの活動を計画、準備中 よこうち子ども食堂、キッチンひばり野、こどもOK食堂を2020年から2021年にかけて見学			
⑧ 過去に受けた助成等の実績	助成等制度名	助成年月	助成金額	助成内容
⑨ 年度に受ける予定の助成等	助成等制度名	助成年月	助成金額	助成内容

⑩ 会員数	個人=..... 9 人 (うち平塚市民..... 7 人) 団体=..... 団体		
⑪ 活動体制	役職名	氏名	住所
	<p>※⑪活動体制については、個人情報のため非公開としています。</p>		
<p>活動に携わるメンバーを記入してください。 10名以上の場合は、主なメンバーを記入してください。</p>			

2 補助申請の内容

① 事業名	こども食堂 ごはんだよ
② 申請コース	(以下のどちらかのコースを○で囲んでください) <input checked="" type="radio"/> 入門コース ・ <input type="radio"/> 発展コース
③ 申請額	【申請額は1万円単位、発展コースは事業費に対する助成割合の制限有(1回目90%、2回目80%、3回目70%)】 10万円 (入門コースは10万円以内・発展コースは50万円以内)

3 補助申請する活動・事業の内容

① 事業の目的	<p>こども食堂は、地域に住んでいる人々のための居場所であり、その活動は利益を追究することなく、食事を提供することにあると考えている。</p> <p>会員を含め参加する全ての人々が「こちよいい」「うれしい」「たのしい」「また来たい」と思える場所を提供したい。</p> <p>こどもには大人の理想の「よい子像」を押し付けることなく、自己肯定感を高められるような接し方を目指したい。</p>
<p>「なぜ、この事業を実施したいのか？」 「どんな課題を改善したいのか？」 「社会や市民のために、どのような公益性があるのか？」 などを、社会的背景を含めて具体的に記入してください。</p>	

<p>② 事業の内容</p> <p>①の事業の目的で記入した内容をふまえて、具体的な活動・事業内容を記入してください。</p> <p>事業の先駆性・発展性・公益性・新しいアイデアや工夫などがあれば、分かりやすく記入してください。</p> <p>※ 発展コースを申請する場合は、これまでの活動をどのように充実・発展させていくのかが分かるように記入してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・食事を低価格、あるいは無料で提供する ・居場所を提供する ・世代間も含め、住民の交流を図る ・将来的には料理、手芸、音楽、絵画、書道などを体験できる機会を設けたい ・学習支援活動を実施する ・副代表が調理師及び食育インストラクターであることを活かし、食育を実施する ・人の集まる場所を苦手を感じる人がいることも忘れないようにしたい ・食材は寄付を主体に、一部購入などを考えている
<p>③ 事業の計画</p> <p>活動・事業の実施場所、実施方法、実施時期、参加者や受益者等の対象、参加人数などの計画やスケジュールを具体的に記入してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・実施場所は万田で、旭小学校及び旭学童に隣接し、勝原小学校、山下小学校、山城中学校も徒歩圏である ・実施場所は副代表が店長である飲食店であり、会場使用料は不要 ・2022年夏にオープンで、月一回の活動を予定している ・1回30人程度の利用を見込んでいる ・実際は地域住民が対象となると考えられるが、希望者は誰でも参加可能とする ・オープン前に地域の幼稚園、保育園、小学校、学童、自治会、公民館などを訪問して告知する ・行政や他の支援団体等と連携し、開かれた場を提供する ・個人情報、プライバシーに配慮した活動を行う
<p>④ 期待される効果</p> <p>活動・事業実施により、対象（受益者や地域）にどのような効果や成果を期待できるかを具体的に記入してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域コミュニティの活性化に貢献する ・子育て中の家庭の孤立を防ぐ ・フードバンクや生産者などと連携し、食品ロスを減らす ・地域で小さな困りごとに悩んでいる人に寄り添い、必要であれば行政や専門機関へ繋げる
<p>⑤ 協力団体等</p> <p>活動・事業に協力される人、団体を記入してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・会員の知人、友人、親戚 ・清水餃子店（仮称） ・医療法人日向岡クリニック ・ボランティアを希望される方、協力団体については今後声をかけていく予定 ・子ども食堂ネットワークにも加入予定

4 収支予算書（申請事業に限定した予算）

事務局記入欄 発展コース補助割合確認

項目	金額	具体的な内容（積算根拠等）		
① 収入				
補助金	100,000 円	平塚市市民活動推進補助金		
会費	9,000 円	年額 1,000 円×9 人分		
寄付金	60,000 円	準備資金寄付		
イベント収益	5,000 円	バザー収益		
参加費	16,000 円	大人 200 円×10 人分×8 回分（小人無償、20 人想定）		
収入合計	190,000 円	発展コース：対象経費	円×	%＝ 補助金の申請限度額 円
② 支出				
項目	事業費	うち対象経費	うち補助金	具体的な内容（積算根拠等）
備品	89,974 円	89,974 円	75,000 円	のぼり旗 2 本 12,760 円、立て看板 4,675 円、プリンター 37,950 円、ペーパーカッター 6,589 円 のれん 7,800 円、中古パソコン 20,200 円
事務費	17,596 円	17,596 円	15,000 円	バインダー、コピー用紙、領収書、文具等、活動を始めるにあたって必要な事務用品
食材料	72,000 円	0 円	0 円	300 円×30 人分×8 回分
保険料	3,500 円	3,500 円	3,500 円	ボランティア保険 350 円×10 人分（役員、会員の一部、ボランティア）
印刷費	6,930 円	6,930 円	6,500 円	チラシ 300 枚
支出合計	190,000 円	118,000 円	100,000 円	※備品や器具を購入する場合は、それが事業に必要な理由を記載してください。また、飲食代など助成の対象とならない経費を支出する場合は、「参加費から支出」など収入項目を記載してください。

受付番号	入門コース3
受付月日	令和4年1月24日

令和4年度 平塚市市民活動推進補助金事業企画書（入門・発展コース）

1 申請団体概要

① 団体名	(フリガナ) エヌピーオーハウジンショウナンヒラツカキサワサトチサトヤマラボ			
	NPO法人湘南平塚きさわ里地里山ラボ			
②所在地	平塚市			
③代表者名	山田 行男			
④設立年月	2021年12月 (法人格取得年月 2021年12月)			
⑤ホームページ				
⑥ 設立目的 ・経緯	<p>当法人は湘南平塚吉沢地区の里地里山保全活動や農業振興活動等を行い、交流人口を増やすとともに定住人口を確保し、この活動に関わる全ての人々が自然を享受し健康で安全な暮らしを送ることが出来る地域社会づくりを目的にしている。</p> <p>吉沢地区は里地里山が広がる豊かな自然・文化に恵まれているが、少子高齢化の影響からその良さが失われつつあり、その解決のため2007年「湘南ひらつか・ゆるぎ地区活性化に向けた協議会」を設立、各種イベント開催、散策路整備等を行ってきたが、今般、協議会では出来ない農地を借りての農業振興事業等をはじめることにより将来、定住人口確保につながる「滞在型市民農園（クラインガルテン）」実現を目指し、新たにNPO法人を立ち上げた。</p>			
⑦ 活動の概要・実績	<p>協議会としては、発足以来、年3回イベントを開催、毎回100名程度の参加者、散策路整備継続、2016年「吉沢八景」発表、2021年トンボ生育拠点（トンボ池）整備を行ってきた。</p> <p>過去2年程度の主な活動の内容・対象者・実施時期などを分かりやすく記入してください。</p>			
⑧過去に受けた助成等の実績	助成等制度名	助成年月	助成金額	助成内容
⑨令和4年度に受ける予定の助成等	助成等制度名	助成年月	助成金額	助成内容
			円	
			円	

⑩ 会員数	個人 = 13 人 (うち平塚市民 13 人) 団体 = _____ 団体		
⑪ 活動体制	役職名	氏名	住所
	<p>※⑪活動体制については、個人情報のため非公開としています。</p> <p>活動に携わるメンバーを記入してください。 10名以上の場合は、主なメンバーを記入してください。</p>		

2 補助申請の内容

① 事業名	農業振興事業（農作業学習農園事業）
② 申請コース	<p>(以下のどちらかのコースを○で囲んでください。)</p> <p>入門コース ・ 発展コース</p>
③ 申請額	<p>【申請額は1万円単位、発展コースは事業費に対する助成割合の制限有(1回目90%、2回目80%、3回目70%)】</p> <p>10万円 (入門コースは10万円以内・発展コースは50万円以内)</p>

3 補助申請する活動・事業の内容

① 事業の目的	<p>少子高齢化を背景に、この地域の美しい景観を形作ってきた田畑が後継者不在のため耕作放棄地となりつつあり、早晚豊かな里地里山は失われてしまうとの危機感から本事業を思い至った。</p> <p>一方、市街地に住む人々にとってはこの地の自然は魅力的であり、子供とともに自然と親しみ農作物を育て・収穫してみたいとのニーズは過去のイベントやアンケートから高いと思われる。</p> <p>この事業により農業振興の機運を高めて地域の活性化に結びつけるとともに、来訪市民には安全で楽しく健康的な空間・機会を提供する。</p>
「なぜ、この事業を実施したいのか？」 「どんな課題を改善したいのか？」 「社会や市民のために、どのような公益性があるのか？」 などを、社会的背景を含めて具体的に記入してください。	

<p>② 事業の内容</p> <p>①の事業の目的で記入した内容をふまえて、具体的な活動・事業内容を記入してください。</p> <p>事業の先駆性・発展性・公益性・新しいアイデアや工夫などがあれば、分かりやすく記入してください。</p> <p>※ 発展コースを申請する場合は、これまでの活動をどのように充実・発展させていくのかが分かるように記入してください。</p>	<p>畝立て、種まき、植え付け、追肥、土寄せ、収穫等一連の農作業の実地講習および収穫物を使つてのバーベキュー、焼イモ体験等のイベント開催</p> <p>自然を楽しみながらの農業学習を積み重ねることにより、参加者本人が農地を借りて本格的な農業に進める様、継続的に農業指導を実施。あわせてそのための農地手当を含め環境を整備してゆく。</p>
<p>③ 事業の計画</p> <p>活動・事業の実施場所、実施方法、実施時期、参加者や受益者等の対象、参加人数などの計画やスケジュールを具体的に記入してください。</p>	<p>4月 農園会員募集 農園農地耕運・整備活動 乾電池式電柵の設置</p> <p>5月 畝立て・夏野菜植え付け講習会開催</p> <p>6～8月 追肥土寄せ・草取り講習会開催 収穫・バーベキュー体験会開催</p> <p>9～11月 秋冬野菜種まき・追肥土寄せ講習会開催</p> <p>12月 秋冬野菜収穫体験会開催 焼イモ体験会開催</p> <p>1～3月 土作り、春夏野菜準備講習会開催</p>
<p>④ 期待される効果</p> <p>活動・事業実施により、対象（受益者や地域）にどのような効果や成果を期待できるかを具体的に記入してください。</p>	<p>後継者不在で耕作されてなかった農地が甦り、地域が活性化されることを期待。また参加者には自然に親しみ、自然と遊ぶ機会を提供することを通じ、リモートワークが一般化しつつある現代、将来的には当地に居を構え、農業を楽しむ「滞在型市民農園（クラインガルテン）」の実現に結びつくことを期待。</p>
<p>⑤ 協力団体等</p> <p>活動・事業に協力される人、団体を記入してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・吉沢地区自治会連合会 ・湘南ひらつか・ゆるぎ地区活性化に向けた協議会

4 収支予算書（申請事業に限定した予算）

事務局記入欄 発展コース補助割合確認

項目		金額	具体的な内容（積算根拠等）					
① 収入	補助金	100,000 円	平塚市市民活動推進補助金					
	会費	13,000 円						
		円						
		円						
		円						
収入合計		113,000 円	発展コース：対象経費	円 ×	% =	円	補助金の申請限度額	円
② 支出	項目	事業費	うち対象経費	うち補助金	具体的な内容（積算根拠等）			
	イノシン・鹿対策費	80,000 円	80,000 円	80,000 円	乾電池式電柵（400m）			
	チラシデザイン費 （印刷費含む）	33,000 円	33,000 円	20,000 円	広報活動用チラシデザイン費（印刷費含む）[A4判×1,000枚]：33,000円			
		円	円	円				
		円	円	円				
支出合計		113,000 円	113,000 円	100,000 円	※備品や器具を購入する場合は、それが事業に必要な理由を記載してください。また、飲食代など助成の対象とならない経費を支出する場合は、「参加費から支出」など収入項目を記載してください。			

※収入の補助金の金額は、補助申請した金額を記載してください。また、支出のうち、補助金から支出する金額を記載してください。

※収入合計と支出合計、また、収入の補助金と支出のうち補助金の合計は同額になるようにしてください。

受付番号	発展コース1
受付月日	令和4年1月17日

令和4年度 平塚市市民活動推進補助金事業企画書（入門・発展コース）

1 申請団体概要

① 団体名	(フリガナ) ヒバリノノナカマタチ			
	ひばり野のなかま達			
② 所在地	平塚市			
③ 代表者名	大畑 正子			
④ 設立年月	平成31年	4月	(法人格取得年月 年 月)	
⑤ ホームページ	http://			
⑥ 設立目的・経緯	<p>子どもや高齢者を取り巻く環境は、時代の経過と共にその変化も著しい。両親の就労、世帯構成員の減少、ネグレクト、塾通いや引きこもり、高齢化や介護、介護離職など、様々な課題を誰もが抱えている。地域社会で一人一人の個性を尊重しながら互いに助け合い、寄り添い、理解し合える環境の必要性を強く感じる。安心・安全な場所での居場所があり、高齢者を含めた異世代（多世代）間の交流の必要性を重視し、設立した。</p> <p>団体設立の社会的背景や目的・経緯を記入してください。</p>			
⑦ 活動の概要・実績	<p>・学習支援・遊び場：R. 1. 9～於中原公民館、毎月第2・4火曜、15：00～愛の鐘迄。元教員、保育士、福祉経験者等により放課後の子ども達との交流。</p> <p>・駄菓子屋：R. 1. 6～飯島のグループホーム玄関先にて開店。入居者による菓子の袋詰。ポイントカードの押印等を通して子どもと交流、毎月第3水曜</p> <p>・ちいき・子ども食堂：R. 2. 7～毎月第2・4火曜日。ラーメン屋の休店日に開店。R. 3. 1～店頭にてテイクアウト。高齢ボランティアによる手作り美味しく、管理栄養士の献立作成によるバランスの良い夕食の提供</p> <p>過去2年程度の主な活動の内容・対象者・実施時期などを分かりやすく記入してください。</p>			
⑧ 過去に受けた助成等の実績	助成等制度名	助成年月	助成金額	助成内容
	市民活動推進補助金	R. 2	80,000	
	子供、地域食堂応援助成金	R. 3	90,000	
	市社協	R. 3	30,000	
	市民活動推進補助金	R. 3	240,000	
⑨ 4年度に受ける予定の助成等	助成等制度名	助成年月	助成金額	助成内容
	市民活動推進補助金	R. 4	220,000	
	子ども、地域食堂応援助成金	R. 4	60,000	食材等

⑩ 会員数	個人= 17 人 (うち平塚市民 16人) 団体= 団体		
⑪ 活動体制	役職名	氏名	住所
	<p>※⑪活動体制については、個人情報のため非公開としています。</p> <p>活動に携わるメンバーを記入してください。 10名以上の場合は、主なメンバーを記入してください。</p>		

2 補助申請の内容

① 事業名	ちいき・子ども食堂
② 申請コース	(以下のどちらかのコースを○で囲んでください) 入門コース ・ 発展コース
③ 申請額	【申請額は1万円単位、発展コースは事業費に対する助成割合の制限有(1回目90%、2回目80%、3回目70%)】 22万円 (入門コースは10万円以内・発展コースは50万円以内)

3 補助申請する活動・事業の内容

① 事業の目的	<p>ちいき・子ども食堂により、ボランティアをする高齢者の介護予防、生き甲斐その他、子ども等が抱える孤食、生活困窮など様々なニーズへの対応が可能であると考え、下記に掲げる目的のため令和2年度よりちいき・子ども食堂の運営を開始した。</p> <p>①次世代を担う子ども達の生活環境を少しでも良くするための一助 ②地域住民との交流 ③様々な人々への理解を深める ④幅広い世代の活動の場の提供</p> <p>令和3年度も運営を続けてきた中で他地域からの来店者が増加していることからより多くの方達を支援したいと考えました。 そして、このたび、南原地区からの開店希望の声や店舗を貸してくださる協力者が見つかったことから、新たに南原地区でも食堂を開店したいと考えました。</p>
「なぜ、この事業を実施したいのか？」 「どんな課題を改善したいのか？」 「社会や市民のために、どのような公益性があるのか？」 などを、社会的背景を含めて具体的に記入してください。	

<p>② 事業の内容</p> <p>①の事業の目的で記入した内容をふまえて、具体的な活動・事業内容を記入してください。</p> <p>事業の先駆性・発展性・公益性・新しいアイデアや工夫などがあれば、分かりやすく記入してください。</p> <p>※ 発展コースを申請する場合は、これまでの活動をどのように充実・発展させていくのかが分かるように記入してください。</p>	<p>中原・大原地区等の子どもや保護者を中心に、ボランティア（食材等の提供ボラ、運営ボラ、資金等提供ボラ等）による<u>ちいき・子ども食堂の運営</u>。</p> <p>【中原地区でのちいき・子ども食堂】 令和2年に開店した食堂を継続して運営する。 なお、令和3年度にも運営を継続しており、着実に利用者が増えている。コロナ禍でテイクアウト形式がメインになっているが、定食形式での運営をしていきたい。</p> <p>【南原地区でのちいき・子ども食堂】 中原地区の食堂には、他地域からの来店者が多くいた。元子供会会長からは南原地区でのニーズは高いと思うので是非開店できないかとの希望もあった。このたび、南原地区において店舗を貸してくださる協力者が見つかったことから、新しく南原地区でもちいき・子ども食堂を開店しようと考えた。 南原地区の自治会長、地区社協会長、民生委員への説明は済ませており、開店前後には、南原小学校や近隣住民への挨拶と説明（周知）を予定しています。 ※地区社協からは、地域情報局への掲載も了解される</p> <p>【食育セミナー】 コロナ収束時には、管理栄養士によるボランティア中心の食育セミナー。年に2～3回は、親等、一般市民も中心に食育セミナー、看護・介護セミナー等を開催していきたい。</p>
<p>③ 事業の計画</p> <p>活動・事業の実施場所、実施方法、実施時期、参加者や受益者等の対象、参加人数などの計画やスケジュールを具体的に記入してください。</p>	<p>【中原地区でのちいき・子ども食堂】 内容：手作りした夕食を定食形式で提供（30～40人程度想定） ※コロナ禍では、テイクアウト形式で提供（50食迄想定） 場所：麺屋 DiningNANASHI（休店日） 時期：月2回（毎月第2・4火曜日）開店 方法：ボランティア10～15人（希望者）が調理等を担当 対象：子供と親の家庭を中心に、高齢者の一人暮らしや老夫婦世帯、中高校生の孤食の予防も対象とする。</p> <p>【南原地区でのちいき・子ども食堂】 内容：手作りした夕食を定食形式で提供（30人程度想定） ※コロナ禍では、テイクアウト形式で提供（30食迄想定） 場所：スナックまま（指定日） 時期：月2回（毎月第2・4水曜日）開店予定 方法：ボランティア6～7人（希望者）が調理等を担当 対象：同上 ※開店は4月以降の予定</p>
<p>④ 期待される効果</p> <p>活動・事業実施により、対象（受益者や地域）にどのような効果や成果を期待できるかを具体的に記入してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもから高齢者まで、多世代間の交流が持て、互いに理解し合い、自分が自分以外の人の為に出来る事、してもらった事の感謝など人に対する思いやりや気づきを築く事が出来る。福祉の心を育むことが出来る。 ・コロナ禍での生活のニーズも少しずつ把握でき、フードバンクへつなげる等所得の減少された方への相談（実施機関へつなげる）、食材等の支援へもつなげて行く事が出来る。 ・1店舗増加することにより遠方からより近隣になり、また、より多くの方への支援につながる。
<p>⑤ 協力団体等</p> <p>活動・事業に協力される人、団体を記入してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ひまわりサロン ・わたぼうし ・松ヶ丘農園耕作会 ・ひらつか子ども食堂ネットワーク ・（福）伸生会 ・（有）花企画 ・平塚西ロータリークラブ ・訪問看護ステーションベニーズ ・フードバンクかながわ、湘南 ・その他寄贈者

4 収支予算書（申請事業に限定した予算）

項目	金額	具体的な内容（積算根拠等）	
① 収入			
補助金	220,000 円	平塚市市民活動推進補助金	
寄付金	245,000 円	A氏@5,000×12=60,000円 B氏@15,000×5=75,000円 C団体50,000円 D氏60,000円	
助成金	60,000 円	ユークロップ こども食堂・地域食堂応援助成金	
会費	20,400 円	1,200円/年×17人	
雑収入（売上含む）	279,000 円	バザー→15,000円 中原食堂売上年間168,000円 募金箱、南原食堂売上その他96,000円	
収入合計	824,400 円	283,200 円 × 80 % =	226,560 円 補助金の申請限度額 220,000 円
② 支出			
事業費		うち対象経費	うち補助金
保険料	64,512 円	64,512 円	60,000 円
物品購入費	80,915 円	80,915 円	70,000 円
印刷費	27,050 円	24,500 円	20,000 円
食糧費	490,650 円	0 円	0 円
事務用品費	14,273 円	14,273 円	10,000 円
旅費交通費	15,000 円	3,000 円	0 円
水道光熱費	132,000 円	96,000 円	60,000 円
支出合計	824,400 円	283,200 円	220,000 円
具体的な内容（積算根拠等） 全社協行事務保険 中原店舗@28×60人×24回=40,320円 南原店舗@28×36人×24回=24,192円 消耗品（ビニール袋、ゴミ袋、パピー類、消毒液他）10,000円、 弁当箱57,915円、その他（ザル、バット他）13,000円 ちらし@10×1,000枚=10,000円、ポスタ@50×10枚=500円、その他資料@10× 200枚=2,000円、食堂掲示用@50×5枚×48回=12,000円、定例会用資料@10×5 枚×17人×3回=2,550円（定例会用資料は補助対象外） 食材@9,000×24回×2店舗=432,000円、定例会茶菓子@150×17人×3回=7,650 円 懇親会3,000円×17人=51,000円 A 4用紙@400×20冊=8,000円、はがき@63×50枚=3,150円、切手@84×30枚 =2,520円、他事務用品（A 3用紙、ファイル、ペン他）603円 駐車場代@300×10回=3,000円、ガソリン@3,000×4回=12,000円 （ガソリンは補助対象外） 中原店舗@5,000×12=60,000円、南原店舗@3,000×12=36,000円、 事務所@3,000円×12=36,000円（事務所は補助対象外）			

※収入の補助金の金額は、補助申請した金額を記載してください。また、支出のうち、補助金から支出する金額を記載してください。
 ※収入合計と支出合計、また、収入の補助金と支出のうち補助金の合計は同額になるようにしてください。

受付番号	発展コース2
受付月日	令和4年1月20日

2022年度 平塚市市民活動推進補助金事業企画書（入門・**発展コース**）

1 申請団体概要

① 団体名	(フリガナ) エヌピーオーハウジンシエンノマナビヤ			
	NPO 法人しえんのまなび舎			
② 所在地	平塚市			
③ 代表者名	高梨 聡美			
④ 設立年月	2017年 11月 (法人格取得年月 2019年 12月)			
⑤ ホームページ	https://sienmanabiya.jimdofree.com			
⑥ 設立目的・経緯	<p>神奈川県では、インクルーシブ教育がスタートしているが、その中で困っている子ども達、保護者、教育者、支援者などがたくさんいる。本会は、様々な特性をもつ子どもの支援のあり方を皆で学び、語り合う場として発足した。</p> <p>団体設立の社会的背景や目的・経緯を記入してください。</p> <p>法人としては、課題をもつ子どもの支援者や保護者に対して、子どもそれぞれに合った支援のヒントを提供する活動に関する事業を行い、また、子どもたちの健全な育成に寄与することを目的としている。</p>			
⑦ 活動の概要・実績	<p>過去2年程度の主な活動の内容・対象者・実施時期などを分かりやすく記入してください。</p> <p>①毎週土曜日にハッピーサロンを開催して、発達特性のある子どもの保護者、支援者、教育者のコミュニティになっている。</p> <p>②2017年度から1か月に1度のペースで学習会や講演会を開催している。 1回の学習会や講演会の参加者は、20名～40名になっている。</p> <p>③毎月第2土曜日には、子ども達の仕事体験として、宮松町自治会とコラボして閲覧板をセッティング、ポスティング、掲示板の張替えなどを行っている。参加生徒（小学校高学年～高校生）は、ペガサス就職塾生と公募参加の生徒である。</p>			
⑧ 過去に受けた助成等の実績	助成等制度名	助成年月	助成金額	助成内容
	緊急応援助成（コロナ）第1次	2020年5月	40,000円	事業運営経費
	緊急応援助成 第2次・3次	2020年 7月10日	72,406円	講演会費助成
	緊急応援助成（コロナ）第4次	2021年1月	50,000円	事業運営経費
	平塚市市民活動推進補助金	2021年4月	100,000円	事業補助金
⑨ 令和4年度に受ける予定の助成等	助成等制度名	助成年月	助成金額	助成内容

⑩ 会員数	個人= 54 人 (うち平塚市民 44 人) 団体= 1 団体		
⑪ 活動体制	役職名	氏名	住所
	※⑪活動体制については、個人情報のため非公開としています。		
活動に携わるメンバーを記入してください。 10名以上の場合は、主なメンバーを記入してください。			

2 補助申請の内容

① 事業名	はっぴー♡サロン
② 申請コース	(以下のどちらかのコースを○で囲んでください) 入門コース ・ 発展コース
③ 申請額	【申請額は1万円単位、発展コースは事業費に対する助成割合の制限有(1回目90%、2回目80%、3回目70%)】 24万円 (入門コースは10万円以内・発展コースは50万円以内)

3 補助申請する活動・事業の内容

① 事業の目的	<p>現在、発達特性のある子ども(発達障害など)の子ども達に将来の就労経験のために宮松町自治会とコラボして、回覧板のセッティングやポスティング、掲示板の貼り替えなどの業務を行っている。これからは、年間3回ほどのコミュニティカフェでの店員体験を企画していきたい。</p> <p>また、NPO法人しえんのまなび舎では、毎週土曜日に発達特性のある子どもの保護者や支援者と子育て懇談会やセミナー、セルフケア講習会のような活動『はっぴー♡サロン』を行っている。そのサロンを子育て世代の方、また、子育てを終えた世代の方との交流の場になるようにしていきたいとも考えている。最近では、介護をしている方の利用もある。</p> <p>コロナ渦で人と人との繋がりが薄れて、自尊心が低くなっている方が増えているように思う。本団体の代表が「心を救う 聴く力」を電子出版(Amazonkindle7部門1位の実績)して、それを活かした活動を心がけている。その活動を浸透させて、より多くの保護者や支援者がそれぞれの場で「聴く力」を発揮して、周りの方に「心を救う」活動を広げてほしいと願っている。今までは、半日単位で行っていた場づくりを月1回は、一日通しての活動の計画を考えている。そして、できれば、平塚市のいろいろな場所での取り組みを企画していきたいと考えている。</p>
「なぜ、この事業を実施したいのか？」 「どんな課題を改善したいのか？」 「社会や市民のために、どのような公益性があるのか？」 などを、社会的背景を含めて具体的に記入してください。	

<p>② 事業の内容</p> <p>①の事業の目的で記入した内容をふまえて、具体的な活動・事業内容を記入してください。 事業の先駆性・発展性・公益性・新しいアイデアや工夫などがあれば、分かりやすく記入してください。 ※ 発展コースを申請する場合は、これまでの活動をどのように充実・発展させていくのかが分かるように記入してください。</p>	<p>「聴く力」をもとにした「コミュニティカフェ～はっぴーサロン～」を継続していきたいと考えている。また、そこで得た情報や悩みから専門家からの多方面の講演を聞く場作りを提供したいと考えている。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1, 発達特性のある子ども社会体験、就労体験での交流 月1回の自治会回覧板・掲示板業務並びにカフェでの就労体験を実施。発達特性がある生徒の社会進出の足がかりになるような活動を提供する。ペガサス就職塾のスタッフ、NPO 法人しえんのまなび舎スタッフが協力。 2, 「はっぴーサロン」での子育て、介護の懇談会など実施 毎週1回 子育て懇談会やセミナー、セルフケア講習会を平塚各地で行う。1か月に1回まちなかベースきちきちで1日コミュニティカフェも企画する。 3, 講演会やセミナーの開催 「はっぴーサロン」の話し合いの中から専門家に話を聞きたいということがある。月1回の頻度で市民活動センターでの講演会などを開催している。それを充実させていきたい。
<p>③ 事業の計画</p> <p>活動・事業の実施場所、実施方法、実施時期、参加者や受益者等の対象、参加人数などの計画やスケジュールを具体的に記入してください。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1, 発達特性のある子どもの社会体験、就労体験 <ol style="list-style-type: none"> ①宮松町自治会の回覧板、掲示業務を行う。 毎月第2土曜日 14時～16時 各回参加者生徒募集定員6名 雨天の場合、ポスティング業務は、しえんのまなび舎スタッフがカバーする。 ②年間3回ほどのカフェ店員体験を計画する。土曜日14時～16時 まちなかベースきちきち 各回参加者生徒募集定員6名 2, 「はっぴーサロン」で懇談会や交流会、セルフケア・聴く力セミナー 毎週土曜日 10時～12時 ペガサス平塚センター、ウエルシアカフェ等 月1回 一日 まちなかベースきちきち 定員10名 3, 講演会やセミナーの開催 困りごとや悩み事に関する講演会やセミナーを月1回開催して専門的な学びを広げて解決に努めることができるように支援する。 場所は市民活動センターを考えている。 定員20～40名
<p>④ 期待される効果</p> <p>活動・事業実施により、対象(受益者や地域)にどのような効果や成果を期待できるかを具体的に記入してください。</p>	<p>コミュニティサロン(カフェ)の活動で、支援する側になったり、支援される側にもなったりお互いにウィンウィンの関係が生まれ、本来の社会の役割が認識されていくと思われる。もっと身近な地域活動になって、周りの方が困った方を支え、それにより支えられるといった姿を目指している。これは、防災意識の中でも必要なことでもある。コロナ渦もいわば、災害であることを考えると 「聴く力での心の居場所作り」が急がれていると思う。平塚市全体に広がっていくことが出来たらと考えている。 「自分たちの手で、暮らしやすいまち作りのためのコミュニティを作る」ことを目標として、活動を広めることで、孤立化する方々の救いとなり、自死などの悲劇がなくなっていくと思う。まずは、今年は、「聴くこと」の大切なことを学び活かして行ってほしいと考える。</p>
<p>⑤ 協力団体等</p> <p>活動・事業に協力される人、団体を記入してください。</p>	<p>宮松町自治会 一般社団法人ペガサス平塚センター まちなかベースきちきち ウエルシアカフェ ウエルネス神奈川 ひばり野の仲間たち こまきファーム</p>

4 収支予算書（申請事業に限定した予算）

事務局記入欄

発展コース補助割合確認

項目	金額	具体的な内容（積算根拠等）		
① 収入				
補助金	240,000 円	平塚市市民活動推進補助金		
事業収益	21,600 円	宮松町自治会業務収益 (3,300 円×12 か月=39,600) の中から充当		
講演会参加費	150,000 円	1,000×15 人×10 回		
	円			
収入合計	411,600 円	発展コース：対象経費 411,600 円×90%= 370,440 円 補助金の申請限度額 370,000 円		
② 支出				
項目	事業費	うち対象経費	うち補助金	具体的な内容（積算根拠等）
印刷代	20,000 円	20,000 円	20,000 円	チラシ、資料印刷、用紙、インク代
会場費	60,000 円	60,000 円	60,000 円	5,000 円×12 か月（まちなかベースきさちち 1 日使用料）
講師謝礼	300,000 円	300,000 円	150,000 円	30,000 円×10 回（毎月 1 回講演会うち無料講座 2 回）
生徒業務報酬	21,600 円	21,600 円	0 円	300 円×6 人×12 か月
カフェ運営費	10,000 円	10,000 円	10,000 円	年間 3 回の生徒のカフェ体験用（紙コップ、マドラー、紙ふきん）
	円	円	円	
	円	円	円	
支出合計	411,600 円	411,600 円	240,000 円	※備品や器具を購入する場合は、それが事業に必要な理由を記載してください。また、飲食代など助成の対象とならない経費を支出する場合は、「参加費から支出」など収入項目を記載してください。

※収入の補助金の金額は、補助申請した金額を記載してください。また、支出のうち、補助金から支出する金額を記載してください。
 ※収入合計と支出合計、また、収入の補助金と支出のうち補助金の合計は同額になるようにしてください。

受付番号	発展コース3
受付月日	令和4年1月24日

令和4年度 平塚市市民活動推進補助金事業企画書（入門・発展コース）

1 申請団体概要

① 団体名	(フリガナ) アイアイリトミック			
	あいあいリトミック			
② 所在地	神奈川県平塚市			
③ 代表者名	相原 真由美			
④ 設立年月	2018年 1月 (法人格取得年月 年 月)			
⑤ ホームページ	http://			
⑥ 設立目的・経緯	<p>【目的】音楽を基盤に、心身の調和、ストレス軽減、自立支援、“孤育て”の防止を目的とし、地域交流の場を提供している。</p> <p>【経緯】障がい児を育てる経緯から、0歳からのリトミックを用いた音楽教育の有効性を感じ、当団体を設立した。インクルーシブ教育の考えを基に、子供や障がい児には心身の調和を目指すリトミックを用いて発達支援を、高齢者や障がい者に対しては心身の障害・機能の回復を目指す音楽療法を用いて、自立支援を行っている。</p> <p>「子供から高齢者・障がい者まで、皆で生の音楽を楽しみ、笑顔を」をモットーに、多様な音楽活動を展開している。</p>			
⑦ 活動の概要・実績	<p>未就園児親子対象 子育てリトミックサークル 毎月8回</p> <p>令和元年度 43回開催 延参加者603名 (R2. 3月コロナ蔓延で休止)</p> <p>令和2年度 46回開催 延参加者662名 (R2. 4月～6月コロナ蔓延で休止)</p> <p>令和3年度 61回開催 延参加者1054名 (R4. 1月21日現在)</p> <ul style="list-style-type: none"> 平塚市子ども発達支援室くれよん (毎月1回) コロナ禍で休止 高齢者施設での音楽療法や歌唱のピアノ伴奏 (毎月4回) コロナ禍で休止 公民館祭り出演 大野公民館 令和2年2月20名 花水公民館リトミック 花水民生委員児童委員主催 令和3年7月60名 「小さな秋の音楽会」出演 令和3年11月136名 城島社会福祉協議会・城島民生委員児童委員協議会・城島公民館共催 明寿会ふれあいコンサート オールドボーイズと共に 令和3年12月58名 クリスマスコンサート 花水民生委員児童委員主催 令和3年12月136名 <p>過去2年程度の主な活動の内容・対象者・実施時期などを分かりやすく記入してください。</p>			
⑧ 過去に受けた助成等の実績	助成等制度名	助成年月	助成金額	助成内容
	市民活動推進補助金	H31. 4	100,000円	入門コース
	パルシステムゆめコープ	R2. 1	234,000円	子どもの健全育成
	社協子育て支援事業	R2. 6	40,000円	子育て支援
	市民活動推進補助金	R3. 4	360,000円	発展コース
⑨ 令和4年度に受ける予定の助成等	助成等制度名	助成年月	助成金額	助成内容
	社協子育て支援事業	R4. 6	40,000円	子育て支援

⑩ 会員数	個人＝ 8 人 (うち平塚市民 5 人) 団体＝ 団体		
⑪ 活動体制	役職名	氏名	住所
	<p>※⑪活動体制については、個人情報のため非公開としています。</p>		
活動に携わるメンバーを記入してください。10名以上の場合は、主なメンバーを記入してください。			

2 補助申請の内容

① 事業名	0歳からの親子コンサートによる子どもの発達支援事業
② 申請コース	(以下のどちらかのコースを○で囲んでください。) 入門コース ・ 発展コース
③ 申請額	【申請額は1万円単位、発展コースは事業費に対する助成割合の制限有(1回目90%、2回目80%、3回目70%)】 50万円 (入門コースは10万円以内・発展コースは50万円以内)

3 補助申請する活動・事業の内容

① 事業の目的	<p>発達障がい疑いがあるといわれるグレーゾーンの子どもが、10人に1人いるといわれる昨今、生の音楽でコミュニケーション能力や、音楽能力の向上に役立つといわれるリトミックを用いて、子どもの発達の手助けを目的としている。子育て世代の中でも、孤立しがちな未就園児親子の居場所づくりや、0歳からのリトミックを用いた発達支援を行うと同時に、子育てに悩む親たちの”親育て”の場所になることを目指す。</p> <p>0歳からのコンサートに関していえば、平塚市ではほぼ開催されず、都心に出ないと聴く機会がない。</p> <p>そのうえ、この2年間はコロナ禍において、音楽の演奏は、ウイルスの飛沫感染を理由に、確実に減少している。</p> <p>外出に制限が出ている実情は、多感な時期に当たる子供たちにとっては、社会性・人間性を身に着ける場が、極端に減っているのである。</p> <p>コロナ禍でも、発達途中にある子供たちに生の音楽を、ハードルを低くして、聴いてもらいたいと思う。</p>
「なぜ、この事業を実施したいのか？」 「どんな課題を改善したいのか？」 「社会や市民のために、どのような公益性があるのか？」 などを、社会的背景を含めて具体的に記入してください。	

<p>② 事業の内容</p> <p>①の事業の目的で記入した内容をふまえて、具体的な活動・事業内容を記入してください。</p> <p>事業の先駆性・発展性・公益性・新しいアイデアや工夫などがあれば、分かりやすく記入してください。</p> <p>※ 発展コースを申請する場合は、これまでの活動をどのように充実・発展させていくのかが分かるように記入してください。</p>	<p>ひらしん平塚文化芸術ホールの多目的ホール や 中央公民館の小ホールなどで、「リトミックWithコンサート」を春と秋に、開催する。</p> <p>対象は、①0歳から未就学児親子と②就学児を対象とした、二部制とする。</p> <p>音楽の質は落とさず、参加費を抑えることで、普段音楽に触れ合う機会のない人にも興味を持ってもらい、参加しやすくする。</p> <p>そのためには、会員以外にも外部講師を入れ、様々な楽器に触れ合ってもらおうプログラムにする。</p> <p>そして参加型のコンサートを作り上げることで、聴くだけのコンサートではない、体験し感じる音楽を知ってもらおう。</p> <p>これまでは、依頼によるコンサートしか行っていなかったが、我々主催のコンサートを行うことで、未就園児親子のみならず、もっと多くの年代に“あいあいリトミック”を周知していきながら、会員の技術向上にも努める。</p>																		
<p>③ 事業の計画</p> <p>活動・事業の実施場所、実施方法、実施時期、参加者や受益者等の対象、参加人数などの計画やスケジュールを具体的に記入してください。</p>	<p>コンサート会場は、ひらしん平塚文化芸術ホールの多目的ホール や 中央公民館の小ホール、平塚市美術館のミュージアムホールなど。</p> <p>春 / 秋</p> <p>4月 / 10月・・・演奏メンバー招集・会議・プログラム曲作成・会場予約</p> <p>5月 / 11月・・・個人練習・会場予約</p> <p>6月 / 12月・・・役員会議・各種手続き（ポスター・プログラム等）</p> <p>7月 / 1月・・・合わせ練習（2回）・プログラム確認・チケット販売</p> <p>8月 / 2月・・・合わせ練習（2回・リハーサル）役員会議・各種手続き</p> <p>9月 / 3月・・・コンサート・反省会議（アンケート集計）</p> <p>【コンサート内容】</p> <table border="1" data-bbox="470 1131 1332 1478"> <thead> <tr> <th></th> <th>①0歳からのコンサート</th> <th>②小学生向けコンサート</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象年齢</td> <td>未就園児親子 (就学児の兄弟可)</td> <td>就学児以上親子 (未就園児の兄弟可)</td> </tr> <tr> <td>子どもの参加費</td> <td>0歳～就学児 1人につき 500円</td> <td>4歳～小学生 1人につき 500円</td> </tr> <tr> <td>大人の参加費</td> <td>1人につき 1,000円</td> <td>1人につき 1,000円</td> </tr> <tr> <td>開演時間</td> <td>11:00～12:00</td> <td>14:00～16:00</td> </tr> <tr> <td>参加人数</td> <td>100名</td> <td>100名</td> </tr> </tbody> </table>		①0歳からのコンサート	②小学生向けコンサート	対象年齢	未就園児親子 (就学児の兄弟可)	就学児以上親子 (未就園児の兄弟可)	子どもの参加費	0歳～就学児 1人につき 500円	4歳～小学生 1人につき 500円	大人の参加費	1人につき 1,000円	1人につき 1,000円	開演時間	11:00～12:00	14:00～16:00	参加人数	100名	100名
	①0歳からのコンサート	②小学生向けコンサート																	
対象年齢	未就園児親子 (就学児の兄弟可)	就学児以上親子 (未就園児の兄弟可)																	
子どもの参加費	0歳～就学児 1人につき 500円	4歳～小学生 1人につき 500円																	
大人の参加費	1人につき 1,000円	1人につき 1,000円																	
開演時間	11:00～12:00	14:00～16:00																	
参加人数	100名	100名																	
<p>④ 期待される効果</p> <p>活動・事業実施により、対象（受益者や地域）にどのような効果や成果を期待できるかを具体的に記入してください。</p>	<p>コンサートにより、生の音楽に0歳から触れて心身の発達を促す事ができる。</p> <p>0歳からの親子コンサートだけでは、年数回しか音楽やリトミックに触れ合えないが、そこから『あいあい』に興味を持ってもらい、毎月行っているサークルへの参加を促し、より、発達支援を高める手助けをしたい。</p> <p>毎月のサークルに来られない方でも、音楽との接点により、社会に出る勇気を持ってもらいたい。</p> <p>そして、未就学児や就学児のグレーゾーンかどうか分からない子供にも、音楽に触れ、刺激を与え、親が子の個性を見つける場となることを期待したい。</p>																		
<p>⑤ 協力団体等</p> <p>活動・事業に協力される人、団体を記入してください。</p>	<p>社会福祉協議会 城島社会福祉協議会 城島民生委員児童委員協議会 城島公民館 大野公民館 花水民生委員児童委員協議会 明寿会 保育ボランティア</p>																		

4 収支予算書（申請事業に限定した予算）

事務局記入欄 発展コース補助割合確認

項目		金額	具体的な内容（積算根拠等）	
補助金		500,000 円	平塚市市民活動推進補助金	
① 収入				
コンサート参加費		280,000 円	①0歳からのコンサート（子ども@500×60人+大人@1,000×40人）×2回（春・秋） ②小学生向けコンサート（子ども@500×60人+大人@1,000×40人）×2回（春・秋）	
		円		
		円		
		円		
収入合計		780,000 円	743,000 円	80 % = 594,400 円 補助金の申請限度額 500,000 円
② 支出				
項目	事業費	うち対象経費	うち補助金	具体的な内容（積算根拠等）
会場費	65,200 円	65,200 円	65,200 円	会場費@5000×2回、ピアノレンタル代@10,000×2回、調律代@17,600×2回
講師謝礼	406,000 円	406,000 円	280,000 円	①0歳からのコンサート 講師謝礼@20,000×3人×2回 ②小学生向けコンサート 講師謝礼@20,000×4人×2回 リハ交通費@3,000×7人×3日間×2回「参加費から支出」
機材費	97,970 円	97,970 円	97,970 円	ピンマイク@48,985×2「今まで使っている物が、電波障害を受け演奏中に電源がoffになり、急に音が出なくなるため」
事務・消耗費	48,580 円	48,580 円	48,580 円	ポスターA1 50部@12,950×2、使い捨てペン150本@1,380×2、PC用紙 B5@300×2、プログラム用紙B4 200枚@1,560×2、PCインク@5400×3
制作材料費	29,250 円	29,250 円	8,250 円	楽器@100×100人×2回「参加費から支出」、画用紙4,400円、カラテープ3,300円、紐1,550円
雑費	133,000 円	96,000 円	0 円	弁当@1,500×7人×2回、@800×10人×2回「参加費から支出」、保育ボランティア@3000×8人×2回、案内係@3000×8人×2回
		円	円	
支出合計	780,000 円	743,000 円	500,000 円	※備品や器具を購入する場合は、それが事業に必要な理由を記載してください。 また、飲食代など助成の対象とならない経費を支出する場合は、「参加費から支出」など収入項目を記載してください。

※収入の補助金の金額は、補助申請した金額を記載してください。また、支出のうち、補助金から支出する金額を記載してください。
※収入合計と支出合計、また、収入の補助金と支出のうち補助金の合計は同額になるようにしてください。

受付番号	発展コース4
受付月日	令和4年1月25日

令和4年度 平塚市市民活動推進補助金事業企画書（入門・発展コース）

1 申請団体概要

① 団体名	(フリガナ) ママギュット			
	ママぎゅっと			
② 所在地	平塚市			
③ 代表者名	宇佐美 陽子			
④ 設立年月	2018年 9月		(法人格取得年月 年 月)	
⑤ ホームページ	http://			
⑥ 設立目的・経緯	<p>平塚市民団体「ママぎゅっと」は平塚のママ達によるママ達のための、新しい「出会い」と「つながり」をサポートし、共助により自分らしく輝ける地域の未来を作ること</p> <p>を目的とした団体。子育てママの交流の場作り、地域の人材発掘と魅力発信、女性の自立、防災、女性特有のデリケートなテーマの勉強会などを目的にコミュニケーション講師、お弁当詰めインスタグラマー、アロマセラピスト、ライターなど地元のママ講師を中心に2018年9月発足。</p> <p>団体設立の社会的背景や目的・経緯を記入してください。</p>			
⑦ 活動の概要・実績	<p>2021年 毎月最終水曜日16時～20時ママのための晩御飯会「シェアディナー」実施(毎回40食～60食程度平塚市内在住の親子と共に提供)</p> <p>2020年 ママを救うスクール「ママスク」実施(ママのためのデリケートな話題、お金、体、心について学ぶスクール。全6会開催)</p> <p>2019年、2018年 ママぎゅっとフェス等イベント開催(きいろいおうち、市民活動センター、ららぽーと湘南平塚等で魅力あるママのスキルを集めた親子向けのかわいいがいっぱいのフェス)</p> <p>過去2年程度の主な活動の内容・対象者・実施時期などを分かりやすく記入してください。</p>			
⑧ 過去に受けた助成等の実績	助成等制度名	助成年月	助成金額	助成内容
	市民活動推進補助金	R2.4	100,000円	入門コース (ママスク)
⑨ 令和4年度に受ける予定の助成等	助成等制度名	助成年月	助成金額	助成内容

⑩ 会員数	個人＝ 6 人 (うち平塚市民 6 人) 団体＝ 1 団体		
⑪ 活動体制	役職名	氏名	住所
	<p>※⑪活動体制については、個人情報のため非公開としています。</p>		
活動に携わるメンバーを記入してください。10名以上の場合は、主なメンバーを記入してください。			

2 補助申請の内容

① 事業名	ママぎゅっと「ひらつかママ子育て白書」
② 申請コース	(以下のどちらかのコースを○で囲んでください。) 入門コース ・ 発展コース
③ 申請額	【申請額は1万円単位、発展コースは事業費に対する助成割合の制限有(1回目90%、2回目80%、3回目70%)】 35 万円 (入門コースは10万円以内・発展コースは50万円以内)

3 補助申請する活動・事業の内容

① 事業の目的	<p>① ママの子育ての実態をリサーチする コロナ禍もあり、ママ同士の繋がりが希薄になり、ママが孤立している。その要因としては、繋がりを持つ機会、繋がりを深める機会も少ないことであるとママぎゅっとの活動の中で感じている。そこで平塚のママの興味関心と悩みを調査することで、実態を把握し子育てに必要な繋がりを創出する一助とする。また、平塚の魅力を見出すとともに調査結果をママ向けの企画立案に役立て、平塚市のブランディングに繋げる。</p> <p>② ママの発信力を鍛える 平塚の魅力子育て目線で発信することのできる人材を増やし、定住促進を行う。また、平塚市に興味を持つ親子に向けて、平塚の魅力を発信し、移住促進を行う。ママが発信力を鍛えることで、自分の特技で起業した時のスキルとして役立ててもらおう。</p>
「なぜ、この事業を実施したいのか？」 「どんな課題を改善したいのか？」 「社会や市民のために、どのような公益性があるのか？」 などを、社会的背景を含めて具体的に記入してください。	

<p>② 事業の内容</p> <p>①の事業の目的で記入した内容をふまえて、具体的な活動・事業内容を記入してください。</p> <p>事業の先駆性・発展性・公益性・新しいアイデアや工夫があれば、分かりやすく記入してください。</p> <p>※ 発展コースを申請する場合は、これまでの活動をどのように充実・発展させていくのかが分かるように記入してください。</p>	<p>① ママアンケート調査 雇用形態やママの収入、子どもの数などのほか、利用する公園などの公共施設、商業施設、悩み、興味関心などを調査する。 目標1,000人 ウェブアンケートフォームなどを活用する。</p> <p>② ママ記者を育成する。 地域媒体の記者などから取材方法や写真撮影など、プロのコツを学び、ママ記者を育てる。実際に平塚のまちを取材し、魅力を発信してもらおう。</p> <p>③ ママ子育て白書の発行 アンケート調査とママ記者の取材をまとめて紙面を作り、市内の幼保小中学校に配布する。 子育ての課題解決に向け、産官学連携に役立てる。</p>
<p>③ 事業の計画</p> <p>活動・事業の実施場所、実施方法、実施時期、参加者や受益者等の対象、参加人数などの計画やスケジュールを具体的に記入してください。</p>	<p>4月～5月 ママ記者講座募集チラシ依頼/アンケートフォームの作成 6月 アンケート調査実施/ママ記者養成講座募集開始 7月 ママ記者養成講座(2回)実施予定 8月 取材、編集 9月～12月 ママ子育て白書まとめ 1月 ママ子育て白書発行 2月 ママ子育て白書配布準備 3月 ママ子育て白書配布</p> <p>※ママ記者の募集は5名を想定 アンケート調査は1,000名を目標 ママ子育て白書は20,000部を配布想定</p>
<p>④ 期待される効果</p> <p>活動・事業実施により、対象(受益者や地域)にどのような効果や成果を期待できるかを具体的に記入してください。</p>	<p>①ママアンケート実施し、子育ての実態を調査することによって、平塚の子育てママのニーズを行政やママ向けサービスを行う事業者がより良いサービス作りに役立てることができる。また、ママ同士を繋げる企画を立案する際、よりニーズに応えることができることで子育ての課題を解決する一助になることができる。</p> <p>②ママ記者の育成により発信力を鍛えることで、ママ目線で平塚を発信できる人が増える。またネット上で発信する際の注意点などを学ぶことで、自分の子どもに対しても適切なITリテラシー教育ができ、SNSトラブル等を減らす一助になる。</p>
<p>⑤ 協力団体等</p> <p>活動・事業に協力される人、団体を記入してください。</p>	<p>タウンニュース平塚版 湘南ジャーナル FM湘南ナパサ 平塚市協働推進課/健康課/こども家庭課/商業観光課 NPO法人湘南サポートセンター 街中ベースキチキチ その他平塚市で事業を営む経営者、小規模事業者、平塚市商店街、平塚市商工会、ママエンジェルス、NPO法人未来経験プロジェクト 他</p>

4 収支予算書（申請事業に限定した予算）

項目	金額	具体的な内容（積算根拠等）	
① 収入			
補助金	350,000 円	平塚市市民活動推進補助金	
団体予算	40,000 円	団体予算	
	円		
	円		
	円		
収入合計	390,000 円	90 % = 351,000 円	補助金の申請限度額 350,000 円
② 支出			
項目	事業費	うち対象経費	うち補助金
ママ記者謝礼費	125,000 円	125,000 円	125,000 円
紙面デザイン謝礼費	50,000 円	50,000 円	50,000 円
印刷費	80,000 円	80,000 円	80,000 円
雑費	15,000 円	15,000 円	10,000 円
ママ記者養成講座講師費	40,000 円	40,000 円	30,000 円
紙面デザイン養成講座講師費	50,000 円	50,000 円	50,000 円
広報費	30,000 円	30,000 円	5,000 円
支出合計	390,000 円	390,000 円	350,000 円

※収入の補助金の金額は、補助申請した金額を記載してください。また、支出のうち、補助金から支出する金額を記載してください。
 ※収入合計と支出合計、また、収入の補助金と支出のうち補助金の合計は同額になるようにしてください。